

**学校名** 新座市立野火止小学校  
**所在地** 新座市野火止4-9-1  
**電話** 048-477-1211

## 1 本校の概要

野火止小学校は通常学級18、特別支援学級3学級を擁する、地域とともに学校をつくるコミュニティスクールである。図書ボランティアによる図書室の飾り付け、読み聞かせボランティアによる読み聞かせを月に1回行っている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

新座市必読図書の啓発と達成率向上

### (2) 実践の概要

新座市必読図書の存在を知り、読書意欲を引き出す。

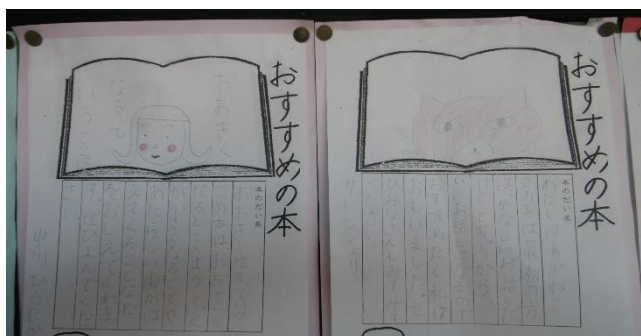
#### ア 必読図書コーナーの設置

全教室に必読図書コーナーを設置し、いつでも手に取れるようにしている。また、達成リストをファイルに一括管理し、達成者にはパソコン支援員が作成した賞状を手渡している。



#### イ ボランティアによる読み聞かせ

月に1度、必読図書の中から選書して各クラスで読み聞かせをしている。



#### ウ 図書委員による啓発活動

必読図書の中から各自「おすすめの本」を選んでPOPを作成し、図書室廊下に掲示している。また、昼の放送で必読図書のブックトークをし、興味を促している。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 必読図書コーナー

ファイルを併設したことにより、該当図書を読んだらすぐに印をつけられるようになり、未記入率が下がった。

### (2) 必読図書の読み聞かせ

ボランティアによる朗読を聞くことで、読んだ印を付けられるようにしたため、達成意欲がかきたてられた。そのため、自然にひとり読みに誘うことができるようになり、必読図書の不読率が下がった。

### (3) 図書委員の啓発活動

縦割り班活動で見知っている上級生がお薦めしてくれることで、必読図書のハードルが下がり、気軽に手に取れるようになった。

### (4) 達成率

昨年度に比べ、120パーセント向上し、不読率、用紙未提出率が下がっている。

### (5) 今後の課題

今後は朝読書の時間に図書委員が低・中学年の教室を訪問して読み聞かせをすることで、読む側と聴く側双方の必読図書への興味を引き出したい。また、学級担任との連携を深め、長期休暇前に本の自宅貸し出しを行い、高学年向けの長編読み物の達成率向上を目指したい。